

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	農業委員会の概要発行事業			事業コード	1139
担当課等	所属名	農業委員会事務局	担当係名		
	課長名	農業委員会事務局 農業委員会事務局	担当者名	立花 政志	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産意欲と技術の向上	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 6款 1項 1目 総務事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 昭和53年度~)		
事務事業の概要	農業委員会の活動状況をまとめ今後の基礎資料とするとともに、関係者や関係機関に配布し、農業委員会に対する理解を深めてもらう。					
根拠法令等	農業委員会等に関する法律第6条第2項第5号					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
農業委員会活動の現状について周知を図り、農業委員会への理解を深めてもらうとともに統計資料として活用するため、昭和53年から開始した。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
「農業委員会活動の把握に利用しています。」との声が寄せられている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
特に変化なし。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	農業委員、農業関係機関及び団体	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 農業委員	単位	人
				B. 農業関係機関・団体等	単位	団体
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 「農業委員会の概要」を年1回発行し、配布 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 「農業委員会の概要」を年1回発行し、配布	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 配布数	単位	部
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	農業委員会活動の現状について周知を図り、農業委員会への理解を深めてもらうとともに統計資料として活用するものである。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 利用回数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	回
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	自立が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	都市・農山村交流人口(単位: 人) 農業純生産額(単位: 百万円) 林業純生産額(単位: 百万円)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	農業委員	人	38	38	38	38	38	38	24年度 38
対象 指標B	農業関係機関・団体等	団体	45	45	45	45	45	45	24年度 45
対象 指標C									年度
活動 指標A	配布数	部	150	150	150	150	150	150	45年度 150
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	利用回数	回	1	1	1	1	1	1	24年度 1
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	77	77	77	77	77	77	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円		77	77	77	77	77	*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	77	0	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	77	77	77	77	77	77	*****
	延べ業務時間数	時間	160	155	160	160	160	160	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	640	620	640	640	640	640	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	717	697	717	717	717	717	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由:この事業を行なうことにより、関係者や関係機関が農業委員会活動を把握することができ、農業振興に役立っている。
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:法の定めによる盛岡市農業委員会の活動状況に係る情報の公表であり、農業委員会事務局が行うものである。
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:農業に係る関係者や関係機関への配布のみである。
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由:農業に係る関係者や関係機関に、盛岡市農業委員会と盛岡市の農業の実態を把握してもらうためである。
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由:活動実績を取りまとめたものである。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容:盛岡市農業委員会と盛岡市の農業の実態を取りまとめたものであり、廃止・休止は、盛岡市の農業への理解度の低下を招く。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由:必要最小限の発行部数であり、内部での作成である。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由:通常業務の一環として、各担当者が加除したものを取りまとめている。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:農業に係る関係者や関係機関に配布している。
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:盛岡市農業委員会と盛岡市の農業の実態を取りまとめたものであり、受益者の費用負担とはならない。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること ②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)
----------------	---

5. 課長意見

一次 評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り、反省点) 農業委員会の業務及び事務事業の概要が詳細にまとめられ、説明等の資料として必要なものである。また、事務局内で印刷製本を行うなど経費削減にも努めており、今後も継続して発行する。
今後 の 方向 性 と 改 革 改 善 案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	
 方向付けの理由と改革改善の内容		